若者の未来(あす)をリードする
NPO法人アスリード

ANNUAL REPORT

2023

With gratitude to all those
who have supported us.

ASLEAD

2023年度　活動報告書

代表あいさつ

挑戦・前進・繋がり

日頃からアスリードの活動にご参画くださっている会員の皆さま、そして各事業にご協力くださっているサポーターの皆さま、ご寄付などを通じて応援してくださっている皆さま、いつも温かなご支援誠にありがとうございます。おかげさまで当法人は5期目を終了し、2024年9月20日には創立5周年となります。

創立早々コロナ禍に突入し、社会情勢や教育現場も大きく変化せざるを得ない状況のなか、改めて実感したのは“どんな環境・状況にあっても、前進していく力”を持つことの大切さです。それは、アスリードが若者たちに育んでいきたい“生き抜く力”そのもの。オンラインでの職業講話を実現させるためのクラウドファンディングの立ち上げに始まり、現在は、定時制高校で学ぶ高校生たちの進路支援や、学校の“外”にいる生徒たちに向けた居場所づくり…。コロナ禍も明け「職場体験を再開したい」という声も高まってきており、また新たなプログラムを模索する日々です。

これからもアスリードは、教育現場・若者たちの声を起点に挑戦を続けてまいります。そして大人たちが未知の課題に取り組むなかでこそ学べること、新たに生まれる繋がりがあると若者たちに伝え続けていくことが“キャリア共育”に繋がると信じ、活動していく所存です。引き続きご支援賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします！

共同代表理事　杉野　瞳

人生そのものがキャリア教育

皆様に支えられ無事5期目を終え、6期目をスタートすることができました。こうして活動を続けられているのも、次代を担う若者のために力強いご支援をいただける皆様のおかげです。改めて感謝申し上げます。

前身団体より活動しておりました川崎市立高津高校定時制校内居場所カフェ「SAKURA🌸Cafe」の業務委託が我々事務局の不手際で更新できないままスタートした5期目。ボランティアで１年間継続する覚悟が決められたのも、日頃より支えて下さる皆様からの「一緒に続けようよ」という心強い声でした。結果、開催数は減らしながらも無事完走し次のNPOへバトンを渡せたことは、私自身の成長にも繋がりました。

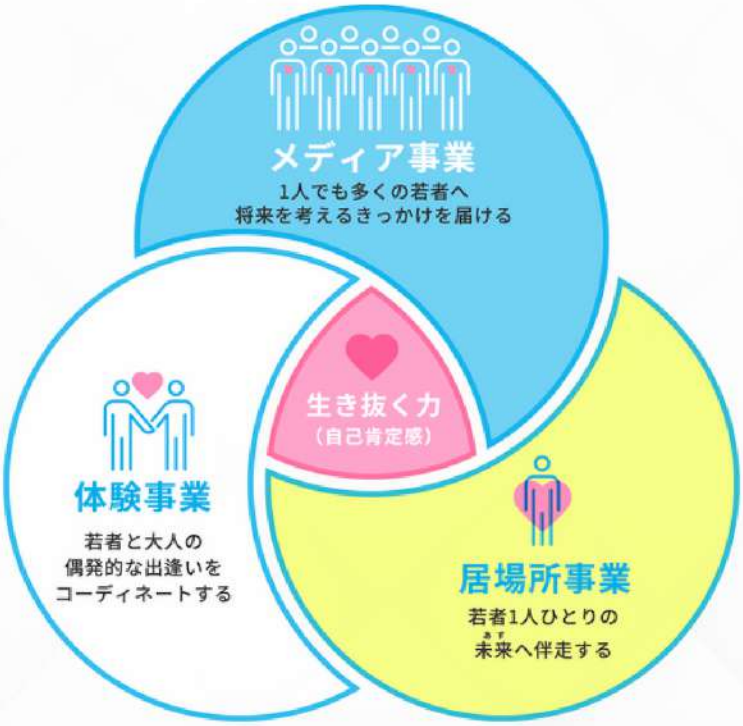
アスリードは10代の若者を対象に、人生を“自分のもの”として主体的に受け止め、どんな環境にあっても自分の可能性を信じて行動できる生き抜く力を育む団体ですが、まずは大人がその姿勢でいなければならないと痛感した１年でした。まだまだ未熟ではありますが、未熟さゆえできることもあると信じ、次代を担う若者のためこれからも挑戦し続けてまいります。引き続き変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

共同代表理事　武政　祐

P.1　代表あいさつ
P.2　目次
P.3　our program
P.4　ACTION　2023年度の活動
P.5　メディア事業　キャリア教育支援誌『みらい百花』
P.6　メディア事業　キャリア教育支援動画『わたしごと』
P.7　体験事業　みらいteacher
P.9　体験事業　みらいGREETING
P.11　居場所事業　SAKURA🌸Cafe
P.13　居場所事業　アスリードSAKURA🌸スクール（準備中）
P.14　交流・連携推進事業　Think!キャリア
P.15　交流・連携推進事業　しごと体験カフェ
P.16　交流・連携推進事業　アスリードCafe
P.17　INTERVIEW　活動を通じて出会った若者の声
P.18　スクラムメンバー（正会員）
P.19　若者みらいサポーター（賛助会員）
P.21　マンスリーサポーター・ボランティアサポーター
P.22　物品寄付・寄付・助成金で応援してくださった皆様

our program

10代の若者が自分の可能性を信じ、未来を描くために必要な
「メディア」「体験」「居場所」を提供します。



メディア事業

・キャリア教育支援誌「みらい百花」

・キャリア教育支援動画「わたしごと」

体験事業

・みらいteacher

・みらいGREETING

居場所事業

・SAKURA🌸Cafe

・アスリードSAKURA🌸スクール（準備中）

ACTION

2023年度の活動

4月 SAKURA🌸Cafe

独自の運営にて継続

5月 みらいGREETING

横浜総合高校卒業年次対象

6月 第４回社員総会

新理事会体制の構築

7月 みらいteacher

みらい会議

8月 みらい百花

No.04発行

9月 みらいGREETING

横浜総合高校２年生対象

10月 SAKURA🌸Cafe

フードパントリー

11月 みらいteacher

職場体験・課題解決型学習
初開催

12月 SAKURA🌸Cafe

落語会＆クリスマス会

1月 アスリードCafe

大人のためのキャリア共育
講座初開催

2月 Think!キャリア

3月 SAKURA🌸Cafe

6年間継続してきた
SAKURA🌸Cafeを閉店

しごと体験カフェ

メディア事業

キャリア教育支援誌『みらい百花』

44,216人（244校）の中学生・高校生へ
将来の選択肢を広げる機会を
お届けすることができました。

キャリア教育支援誌『みらい百花NO.04』 発行

2023年８月３１日に『みらい百花NO.０４』を発行し、横浜市・川崎市・横須賀市・相模原市・町田市・藤沢市の中学校・高等学校（公立・私立）244校、44,216人へ将来の選択肢を広げる機会をお届けすることができました。今回は４２社の賛助会員企業様の他、地域企業、学校から４９名の働く大人たちの人生ドラマを取材させていただきました。

メディア事業と体験事業の連動

皆様のご支援によって中学生・高校生へ無償配布された『みらい百花』は体験事業『みらいteacher』の事前学習でご活用いただいた他、「みらい百花に掲載された方をお招きし職業講話をしてほしい」と高校からのお問い合わせもいただき、メディア事業と体験事業が連動し10代の若者の生き抜く力を育む循環が生まれています。

メディア事業

キャリア教育支援動画『わたしごと』

1,241人へ働く大人の職業観や勤労観を お届けすることができました。

キャリア教育支援動画『わたしごと』　1本追加

2023年度は新たに動画を1本追加し、計6人の大人の職業観・勤労観を掲載させていただきました。体験事業「みらいteacher」を実施した学校からも「事前学習でわたしごとを活用させていただきました」というお声もいただき、現場で働くリアルな姿をとどけることができました。

支援を受ける側から支援する側へと成長

今回撮影させていただいたYさんと出会ったのは、彼がまだ高校生だったころ。Yさんの会社見学を何社かコーディネートさせていただきご縁あってアスリードの会員企業へ入社、気付けば7年目とのこと。今回特別な思いで制作に関わらせていただきました。若者の“生き抜く力”を育むうえで、Yさんのようなロールモデルがいてくれることをとても誇らしく思います。

体験事業

みらいteacher

216社の企業様にご協力いただき
3,682名（17校）の中学生・高校生へ
自身の将来を考える機会を届けることができました。

2023年度　コーディネート実績

01　来校・体験型

① 7月12日・13日　横浜中学校（1～3年：50名）
②11月 2日　藤沢市立六会中学校（2年：296名）
③11月22日　横浜市立岩井原中学校（1年：153名）
④11月24日　横浜市立高田中学校（1年：110名）
⑤11月30日　横浜市立田奈中学校（1年：279名）
⑥12月 7日　横浜市立都田中学校（1年：211名）
⑦12月11日　横浜市立栗田谷中学校（1年：152名）
⑧ 1月26日　横浜市立岩崎中学校（1年：240名）
⑨ 1月30日　横浜市立今宿中学校（2年：157名）
⑩ 1月31日　横浜市立平楽中学校（2年：120名）
⑪ 2月22日　横浜市立上郷中学校（1年：128名）
⑫ 3月14日　横浜市立茅ケ崎中学校（1年：282名）
⑬ 3月18日　横浜市立豊田中学校（1年：217名）

02　課題解決型

①11月24日　横浜市立市ケ尾中学校（1・2年：400名）
②11月28日　横浜市立田奈中学校（2年：297名）

03　職場体験

①11月29日　横浜市立茅ケ崎中学校（2年：290名）

04　トークセッション型

① 3月12日　神奈川県立新栄高等学校（2年：300名）

01　来校・体験型

社会人から「生きる・働く」についてお話を聴いた後に、その会社（社会人）の仕事を体験できるワークショップを行います。

働くことはつらいことだと思っていたけど、周りの人のためと思えば、仕事にやりがいを感じられると思った。中学１年生・男子

02　課題解決型

事前に社会人から自社における課題を提示いただき生徒たちは課題解決に繋がるアイデアを考え、社会人へプレゼンを行います。

人が何に興味を持つか、SNS以外で情報を伝える手段を考えるのが難しく、ニーズに応える企業の大変さがわかった。中学2年生・女子

03　トークセッション型

学年全員が体育館に集い、講師として社会人２名と先生が登壇。社会人の経験から進路選択の多様な視点についてトークセッションしていただきました。

自分の夢を追い続けることも大事だけど、今やるべきことは何なのかということを忘れてはいけないと気づいた。高校2年生・男子

04　職場体験

学校から１歩外の世界へ飛び出し、社会人が働く現場に生徒がおもむきます。職場体験を通じて学ぶこと、働くことの意義の理解を深めます。

自分が思っていた苦労などはあまり表面化されていない。自分たちが見えないところに苦労が隠れているということに気づいた。中学2年生・女子

体験事業

みらいGREETING

383名（2校）の高校生へ
進路を考える機会、社会人とふれあう機会を
届けることができました。

2023年度　コーディネート実績

01　横浜市立横浜総合高等学校

①5月17日　みらいGREETING-2023 SPRING-
②7月24日　みらいGREETING-2023 SUMMER-
③9月20日　みらいGREETING-2023 AUTUMN-

02　神奈川県立横須賀南高等学校

①1月12日　事前学習『ジブン軸』
②1月19日　みらいGREETING　in 横須賀南高校
③1月26日　事後学習『これからの進路を考える』

01　横浜市立横浜総合高等学校

①5月17日　みらいGREETING-2023 SPRING-（卒業年次：78名）

卒業年次の生徒を対象に、高校生と社会人の対話を行いました。リアルな今の気持ちを“社会人のセンパイ”にぶつけていく生徒たち。登壇者のなかには横浜総合高校出身の若手社員さんもおり、身近な社会人の言葉に徐々に緊張がほぐれ、明るくなっていく生徒たちの表情が印象的でした。

②7月24日　みらいGREETING-2023 SUMMER-（卒業年次：47名）

卒業年次の生徒を対象に開催。生徒は最初に『ジブン軸』を作成し、企業様も組織としての『軸』をもとに、どんな思いで仕事をしているのか、新入社員の１日など具体的に話していただきました。条件・業種・業界だけでなく、働く自分をイメージしながら今後のキャリアを選択する力になると嬉しいです。

③9月20日　みらいGREETING-2023 AUTUMN-（2年：184名）

「就職希望者に限らず、早い段階から自分の将来を考える時間をつくりたい」と先生よりご相談いただき、2年生に向け体験ワークを実施しました。普段ふれることのない工具や書類、“仕事の一場面”を前に、自ら質問をしたり何度も挑戦したりと、積極的に取り組む生徒の姿があり笑顔が見られる1日でした。

02　神奈川県立横須賀南高等学校（2年：74名）

①1月12日　事前学習『ジブン軸』

事前授業として教室配信にて『ジブン軸（価値観・能力・興味関心）』を探るワークを行いました。「私の“能力”って何だろう？」「〇〇に興味あるって言ってなかった？」クラスメイトとワイワイ話しながら、今の自分と向き合いました。

②1月19日　みらいGREETING　in 横須賀南高校

仕事体験ワークをアイスブレイクに、社会人の皆さんが生徒たちの進学や就職に関する不安・疑問に応えました。「いい会社の見分け方ってありますか？」という生徒たちの等身大の“声”に「あなたはどう思う？」と寄り添っていただくなど、お互いに将来と向き合う時間となりました。

③1月26日　事後学習『これからの進路を考える』

教室配信にて『ジブン軸』の深掘りや、卒業後の進路についての方針を立てました。終了後のアンケートには、「お話を聞いてすごくタメになる話が多かったし、自分の不安要素が少し緩和できて、すごい良かったなって思いました。」といった声もたくさんいただきました。

居場所事業

SAKURA Cafe

559名の高校生へ、124名の第３の大人と共に
居場所と進路を考える機会を届けることができました。

2023年度　生徒の利用状況（年間20回）

1年

89%が利用（17名/19名）

2年

100%が利用（22名/22名）

全校生徒の利用率 91%

3年

85%が利用（17名/20名）

4年

85%が利用（18名/20名）

運営スタッフ（第３の大人）のうち40%が卒業生

memories of the 1 year

4月～5月

新学期スタート。IKEA港北様、川崎フロンターレ様、kimoti様、フードバンクかながわ様より食品などをご寄付いただき充実した支援を届けられました。

6月～7月

七夕祭りを行いました。IKEA港北様から大量のお菓子をご寄付いただき、スタッフが浴衣を着てくるなど、特別なCafeとなりました。

9月～10月

川崎フロンターレ様よりフードドライブで集めた食料をご寄付いただきました。生徒たちも「今日はいつもより食料が多い！」と大変喜びあっという間になくなりました。

11月

セラピストのお仕事体験を実施。タロットカードを使いながら生徒の悩みや不安などを引き出し、コーチングの手法を使って生徒に気付きを与えてくださいました。

12月

切り絵作家さんに来校いただき、切り絵体験をしていただきました。男子生徒の食いつきが良く、大人気の体験でした。

12月

クリスマス会では、落語家立川うぃんさんに「時そば」を披露いただき、その後25名の方々からプレゼントをご寄付いただき、ビンゴ大会を行いました。

1月～2月

キャリアコンサルタントの運営スタッフにアルバイトの相談する生徒。面接に落ちたとのことで、落ち込んだ気持ちをリフレーミングしてもらい前向きになって帰っていきました。

3月

殺陣師体験を行いました。講師による演武を見学後、体験を行いました。最初は恥ずかしがりながら刀をふる生徒もだんだんと真剣な眼差しになっていました。

3月

プロレス団体HEAT-UP様に来校いただきました。「プロレスは信頼関係、コーナーから相手を信頼し飛び込み、それを受け止めてもらえると感謝が生まれる」と教えていただきました。

3月

最終日は卒業生発案でフランクフルト祭りを開催、熟成肉工房ジロー様よりフランクフルトを100本ご寄付いただきました。卒業生、支援者も集まり皆に愛されたSAKURA🌸Cafeでした。

居場所事業

アスリードSAKURA🌸スクール

（準備中）

2024年9月より
不登校で悩む若者を応援するための居場所
キャリア教育×フリースクールを開校します。

キャリア教育×フリースクール

アスリード
SAKURA🌸スクール

開校に携わった５つの異なる団体（学生、地域、民間団体、企業、NPO）の“ごえん＝5つの円と縁”が交わったフリースクールで、若者が自分らしい花を咲かせる様子を桜の花びらで表現しました。また、金沢区の木はヤマザクラです。

「学校に行けなかったけど良かった」と思える日をここから

年々不登校は増加傾向にあり、神奈川県内の公立小中学校でも前年度比3,667人増の2万323人と過去最多を更新しました。SAKURA🌸Cafeを通じて若者たちの成長を見守ってきたように、今不登校で悩む小・中学生たちにこのフリースクールで心のエネルギーを充電してほしい、これからの未来を応援していきたいという思いのもと、2024年9月より「アスリードSAKURA🌸スクール」を開校します。

対象：小学4年～中学3年生
開校時間：毎週月曜日　10：00～16：00
活動場所：こずみのANNEX
横浜市金沢区釜利谷東１丁目１９－１１

交流・連携推進事業

【連携団体】 公益財団法人神奈川産業振興センター様、一般社団法人横浜市工業会連合会様

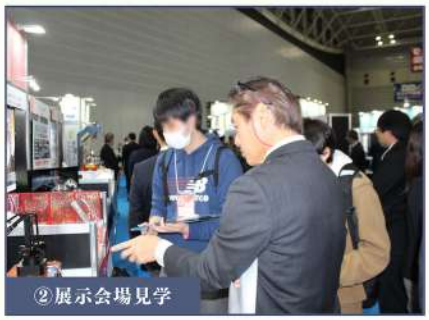
Think!キャリア

ものづくりを学ぶ85名の学生へ 最先端技術を担う企業との出逢いと 就業の動機付けを行うことができました。

①基調講演

ものづくり企業の 経営層及び社員セミナー

第１部は昭和精工(株)様と、(株)クロステック様による基調講演。県立産業技術短期大学校の学生は生産技術科・制御技術科と電子技術科・情報技術科の2教室に分かれ聴講。「働いてる人とその会社の社長との会話はとても貴重。」という声もありました。



②展示会場見学

テクニカルショウ ヨコハマ2024見学

学生は専用のワークシートをもってテクニカルショウヨコハマ2024の展示会場へ見学。3社以上の会社へインタビューを行い、働くとはどういうことか、自身が学ぶ技術が社会でどのように役立っているのかを知ることができました。

③グループワーク

ファシリテーターを 交えて振り返り

3～4名のグループに分かれ、企業インタビューの内容や今後のキャリアへの考えを共有するワークを行いました。「ファシリテーターが自分の意見をしっかり聞いて、とてもいいアドバイスをくれたのが嬉しかった。」という声もありました。

交流・連携推進事業

【連携団体】 無料の学習支援・居場所支援を行うボランティア団体「あすのち」様

しごと体験カフェ

21名の若者たちへ
働く楽しさと自身の将来への希望を
届けることができました。

地域にいる若者にもキャリア教育を

横浜市・座間市を拠点に無料の学習支援・居場所支援を行っている「あすのち」に通う10名の生徒たちの他、11名のあすのちスタッフ（高校生・大学生等、若い世代が中心に活動）もプログラムに参加し、(株)栄港建設様、(株)スマイル様ご協力のもと、墨出し体験とガイドヘルプ体験を届けることができました。しごと体験の後は、３つのグループに分かれ振り返りを行い、美味しいランチタイムへ。手をあげて自分の意見を発表したり、生徒自身から社会人の方々へ積極的に質問や相談する姿も見られ、皆さんと交流を深め楽しく学びある時間を共有することができました。

参加者からは「“どんな職につきたいか”よりも“どんな人になりたいか”」「社会人の方々が、楽しそうにご自身の仕事の話をされていたのがとても素敵だと思い、仕事は大変な部分だけでなく楽しい事ややりがいもあるのだなと感じました。」という声もいただくことができました。

交流・連携推進事業

アスリードCafe

大人のためのキャリア共育講座を毎月第三木曜日開催しています。

#01 若者支援に取り組む大人の姿勢

元横須賀市立中学校校長でキャリア教育コーディネーターの細野裕さん。30年以上前に初めて中学校で職場体験を実施。理由は生徒に“自信”と“誇り”を持たせたかったから。キャリア教育は仕事を教えるのではなく、生き方を学ぶ教育だと学びました。

#02 私がアスリードを続ける理由

理事を務める小島子奈宜さんに話題提供いただきました。ワークショップでは参加者全員でライフラインチャートを作り、これまでのキャリアを振り返り発表。「シート１枚じゃ書ききれないよ！」「全部かくと巻物になっちゃう」と笑いを誘う一幕もありました。

#03 キャリア教育コーディネーターの役割

スクラムメンバー（正会員）の浜中香織さんに「学びと社会をつなぎたい。キャリア教育コーディネーターの役割と私のキャリア」というテーマでお話いただきました。ワークショップでは参加者の皆さんとこれからの“野望”について熱く語りました。

INTERVIEW 活動を通じて出会った若者の声

私が学校に通えなかった理由

僕は四人兄弟の末っ子として生まれました。うえ三人とは異父兄弟で十二歳、十歳、九歳年が離れています。幼稚園の頃、小児喘息で入院したこともあり、小学校に上がると学習の差や人間関係が原因で学校へ通いづらくなってしまいました。二年生の時、父の暴力や借金、自己破産等もあり両親は離婚し転校することになりました。心臓病を患っている母と兄弟で暮らすことになり、生活保護を受け児童相談所にも通うようになりました。学校では転校生という周囲からの視線が痛く集団行動も苦手になり学習が遅れていることから教室に入る事も辛くなってしまいました。教室外にいると先生は強引に僕の服を引っ張り教室へ連れて行こうとするので暴れてしまうこともありました。のちに先生から「精神に問題がある」と言われ精神科に通うように。普通級と特別支援級二つの席を持ったことで「あいつ支援級だぞ」とさらに周囲からの視線は痛く、一層学校に通いづらくなりましたが、校長先生だけは僕を理解してくれ、校長室にいることが多くなりました。

小学校五年生になると兄弟が自立し、母と二人で暮らすように。翌年母の姉が自殺し、泣く母を見て「心臓の弱い母に負担をかけてはいけない」と強く感じました。中学に上がると学校に通い、部活動にも入り体育祭にも参加できるようになりました。母はとても喜んでくれましたが、数週間後母が倒れそのまま帰らぬ人に。兄弟四人で暮らし始め、葬式や納骨などの手続きも多く三ヶ月ほど学校を休みましたが、なんとか支援級に通うことが出来ました。

アスリードとの出逢い

中学三年になり受験を考え普通級に戻りました。受験期間は児童相談所で大学院生から勉強を教えていただき、その甲斐あって高津高校定時制へ入学しSAKURA🌸Cafeに通うようになりました。

生活費を稼ぐためコンビニを三店舗掛け持ち、平日は朝六時から十六時まで働き、休日は十六時間働く生活を続けていたので、学校に通う余力が残っておらず留年をしてしまいました。二回目の高校一年生の時、実父が蒸発。伊豆の自殺の名所で車が見つかり、車内には財布とスマホが残されていました。その後、父の勤め先から五十万円ほど持ち出されていたことが発覚。心労もあり高校を中退しました。

中退後はアスリードを通じて面白い大人と出会うことができ、自身の将来について深く考え始めた頃、父方の祖父が亡くなり一人、岩手へと向かいました。祖父の親族とは面識がなく僕には大きな挑戦でしたが、祖父の従兄弟とも話すことができ「もっと人との関わりを増やし広めたい、新しいことや苦手な事にも楽しんで挑戦していきたい」と思う事が出来たのです。

自身の不登校経験を活かすため、9月よりアスリードSAKURA🌸スクールの運営スタッフとして働きます。客観的に見たら壮絶な境遇かもしれませんが、僕は「成長するきっかけ」だと考えています。辛い事、苦しい事があった数だけ、人の心に寄り添えるのだと思います。たくさんの方々に支えられてきた分、今度は僕が子ども達を支えて行きたいです。

川村　真輝

SAKURA🌸Cafeに通っていたころの川村さん

この活動は皆様によって支えられています

スクラムメンバー（正会員）

山本　満	様	浜中　香織	様
笠原　久芳	様	川口　宙	様
岡野　美紀子	様	水口　章史	様
今村　純一	様	梶　優展	様
高橋　伸昌	様	南山　太志	様
横倉　利隆	様	石川　麻央	様
斎間　孝	様	岸本　寛之	様
原　信治	様	高橋　昌希	様
男澤　誠	様	田城　功揮	様
濱田　安岐子	様	河原　勇輝	様
小林　智子	様	高橋　和也	様
木下　一真	様	大野　真一	様
馬上　千夏子	様	永井　啓太	様
木本　己樹彦	様	望月　綾子	様
石川　利江	様	岡本　克彦	様
田村　嘉規	様	鈴木　隆二	様
石井　秀和	様	相澤　庸介	様
小澤　潔	様	武田　素和	様
古川　正史	様	炭屋　昭一郎	様
杉山　恵子	様	武政　祐	
川勾　秀彦	様	杉野　瞳	
橋本　美奈子	様	計43名	※2024年3月時点

この活動は皆様によって支えられています

若者みらいサポーター（賛助会員）

(株)サンケイエンジニアリング	(株)イー・ケー・エス	川崎窒化工業(株)	(株)栄港建設	夏島運輸(株)	(株)本本工業所
(株)ハイスポット	(株)KOZAKIKAKU	(株)ハウスメッシュ	昭和精工(株)	大協技研工業(株)	(株)安藤建設
(株)ファームマネージメント	(株)スタックス	(株)コアデンタルラボ横浜	北川商事(株)	(株)オンザウェイ	(株)日本電力サービス
アピオ(株)	(株)サイマコーポレーション	税理士事務志パートナーズ	日崎工業(株)	(株)神奈川ナブコ	(株)大川印刷
(株)とらべるわん	大江電機(株)	五光・Gホールディングス(株)	(株)ウエルメ	藤木企業(株)	(株)サガミ
東宝タクシー(株)	多摩高度化事業協同組合	(株)江戸清	池田鉄工(株)	岡村建興(株)	(株)湘南衣笠ゴルフ
池内精工(株)	エイシン電機(株)	扶桑電機(株)	神奈川三菱ふそう自動車販売(株)	横浜エレベータ(株)	(株)スリーハイ
(株)ベストパートナー	(株)プラザーラボーネ	(株)シーエス工業	シンコー高圧洗浄(株)	(株)スマイル	横浜セレモ(株)
(株)仲亀	(有) 樹脂リードモデル	旭鋳金工業(株)	(株)関東精密	(株)ヨコソー	満寿産業(株)

(株)エリアドライブ	(株)岡田屋	タイジ(株)	司法書士法人伊藤豪事務所	(株)ポンパドウル	ウォーターワン(株)
ALL SUCCEED(株)	(株)ダイイチ	(株)キャリアドライブ	(一社)エステティックグランプリ	明日の(株)	(株)RCF
(株)エムワイ	(株)南荘石井事務所	(有)創栄	(株)小池設備	(株)横浜岡田屋	(株)ファミリー・ホール
(株)ゴーランドカンパニー	恵比寿機工(株)	(株)ホープ	(株)KSP	横浜環境保全(株)	(株)オオスミ
(株)サンエー	東急テクノシステム(株)	(株)ヨコレイ	(株)メディケアー	富士リアルティ(株)	(株)サンフジ企画　横浜支社
(株)アルプス技研	(有)エビス電工	ハーベストネクスト(株)	(株)キョーワハーツ	日本導水機工業(株)	横浜市訪問介護連絡協議会
(有) 北要工業	JEグループホールディングス(株)	(株)モールドテック	原口整骨院	(株)ファースト	日精オーバル(株)
清和総合法律事務所	(株)タシロ	横浜市技能職団体連絡協議会	(株)Den	(株)ナミックス	(株)大松運輸
(株)光洲産業	(株)花和産業	日天(株)	(株)ジーエフシーサービス	鈴庄商事(株)	弁護士　國澤絵里
(株)分析屋	(株)キャロットシステムズ	(株)TRIPLE-ef	(株)赤原製作所	計１１２社 ※2024年3月時点	

この活動は皆様によって支えられています

マンスリーサポーター

遠藤　まどか	様	坂本　征之	様
田中　しおり	様	大山　純平	様
木田　成人	様	下川原　彩	様
山本　満	様	山田　馨	様
望月　綾子	様	計９名	※2024年3月時点

ボランティアサポーター

長谷川 静音 様	真島 愛子 様	鬼澤 高教 様	黒沢 一樹 様
杉谷 多喜子 様	遠藤 由紀 様	清水 敏明 様	横山 佳子 様
髙瀬 弥奈子 様	野中 美木子 様	堀田 彩子 様	南出 美保 様
狩野 紀子 様	上東 茉弥 様	藤村 涼子 様	芳野 さつき 様
三田 生子 様	横溝 知美 様	髙橋 直也 様	川上 幹太 様
木持 めぐみ 様	藤井 梢 様	佐藤 淳 様	中辻 美帆 様
上中 弘景 様	坂倉 幹男 様	下村 妙子 様	鹿島 義之 様
松田 葉子 様	太田 七生 様	澤田　様	計31名
			※2024年3月時点

物品寄付で応援してくださった皆様

フードバンクかながわ	かわさきこども食堂ネットワーク	一造園土木株式会社	KAWASAKI Frontale
IKEA港北	Kimoti Quality of Life Counseling	株式会社サイマコーポレーション	シンコー高圧洗浄株式会社
TRIPLE éf	BioChromato	ハム・ソーセージ専門店 熟成肉工房ジロー Method	
坂本 征之 様	安西 巻子 様	加藤 盛司 様	藤井 梢 様
高橋 悠 様	吉田 壮 様	西島 辰弥 様	村山 志織 様
和田 佳太 様	山本 満 様	立川 うぃん 様	11社/個人11名
			※2024年3月時点

寄付で応援してくださった皆様

ROSUIKI 日本濾水機工業(株)	Since 1951 池田鉄工(株)	DAIKYO GIKEN-KOGYO CO.,LTD. 大協技研工業(株)	(株)安藤建設
望月 綾子 様	伊藤 豪 様	木田 成人 様	4社/個人3名
			※2024年3月時点

助成金で応援してくださった皆様

GLP 公益財団法人 GLP財団	横浜市市民活動推進基金 よこはま夢ファンド	2団体 ※2024年3月時点

10代の若者の生き抜く力を育むために
応援よろしくお願いいたします！

スクラムメンバー（正会員）年会費/18,000円

アスリードの運営メンバーとして議決権を有し、プログラムの運営・サポートなどキャリア“共育”を推進、普及していただける仲間を募集しております！

若者みらいサポーター（賛助会員）年会費/12,000円～

若者を応援するサポーター企業として、メディア・体験・居場所事業を通じて、仕事のやりがいや、働くとは何かを伝えていただける方を募集しております！

マンスリーサポーター　毎月500円～

Good Morningを経由して、月500円からアスリードの活動をご支援いただけます。皆様のご支援が10代の若者の生き抜く力に変わります!

ボランティアサポーター

若者の支援を継続するうえで、人手が足りておりません。ご無理のない範囲でアスリードの活動にご協力いただける方を募集しております！

横浜市のふるさと納税を通じたご支援

ふるさと納税として横浜市にご寄附をいただくことで、ご自身で寄附金の活用先（NPO法人）を指定でき、寄附金控除など優遇措置が受けられます。

直接のご寄付

アスリードでは活動へのご寄付を受け付けております。ご寄付いただいた方は、恐れ入りますがHPお問合せフォームからご連絡先をお知らせください。

若者の未来(あす)をリードする
ASLEAD NPO法人アスリード

事務局（リモートオフィス）
〒224-0023　横浜市都筑区東山田4－40－23　Café&Factory DEN内
TEL:045-325-8801 FAX：045－325-8802　mail：info@aslead.org

NPO 法人アスリード　第 5 期(2023/令和 5 年度)事業報告書

第 5 期(2023/令和 5 年度)の主な活動状況

新型コロナウイルス感染症の位置付けが令和5年5月8日から「5類感染症」になったことで、学校からキャリア教育に関するご相談内容にも変化がありました。「コロナで職場体験ができず地域企業と疎遠になってしまったのでコーディネートして欲しい」「生徒が主体的にキャリア教育に取り組めるよう課題解決型の職業講話にしたい」など、これまで実施してきたキャリア教育より更に一歩踏み込んだプログラムに挑戦した1年となりました。

また昨年度に引き続き公益財団法人神奈川産業振興センター様との連携事業に加え、学習支援・居場所支援を行うボランティア団体「あすのち」様と連携・協働し、地域の若者へキャリア教育を届けるなど、他団体とのコラボレーションも行ってまいりました。

6 年間続けてまいりました川崎市立高津高校定時制の校内居場所カフェ「SAKURACafe」の撤退という苦渋の決断もありましたが「ASLEAD VISION BOOK2023-2030」に則り、学校にいる若者だけでなく、地域にいる若者にもむけて「キャリア“共育”」を届けてまいります。

1. 特定非営利活動に係る事業

①教育プログラムの開発・普及・支援事業・・・体験事業

ア)学校での教育プログラム支援『みらい teacher』

内容：今期支援実績は、実施校のべ 17 校(生徒数 3,682 名)、協力企業数のべ 216 社でした。

昨年度に比べ実施校数はのべ－11 校でしたが、新たに職場体験のコーディネートに取り組んだことで、協力企業数は＋24 社という結果でした。また職場体験では地域の皆様と運営委員会を立ち上げ活動することで、活動の幅を広げることができました。

職業講話のプログラムについてはこれまで来校・体験型、オンライン型、トークセッション型のレパートリーに加え、新たに課題解決型も加わり、幅広い学校のニーズに応えられるようになりました。

時期：令和 5 年 7 月～令和 6 年 3 月

対象：横浜市・藤沢市の中学校・高等学校(公立・私立)

学校開催 17 校(来校・体験型 13 校、ﾄｰｸｾｯｼｮﾝ型 1 校、課題解決型 2 校、職場体験 1 校)

人員：事務局・正会員・賛助会員・ボランティアサポーター

費用：7,343,780 円

イ）定時制高校生向けの進路教育プログラム『みらい GREETING』

内容：今期で3年目になるみらい GREETING。今年度は2校で開催し延べ 383 名の生徒へ、進路を考える機会、社会人とふれあう機会を届けました。横浜総合高校（定時制）では卒業年次の生徒を対象に春と夏の2回開催に加え、「就職希望者に限らず、もっと早い段階から自分の将来を考える時間をつくりたい」と秋に 2 年生向けのプログラムも実施。また今年初開催の横須賀南高校では2年生を対象に、事前学習＋みらい GREETING＋事後学習と3週にわたり実施しました。生徒からは「前まで不安の方が多かったけど、今回の活動で可能性がたくさんあることを知れて、前向きになれました。」という声もあり手ごたえを感じます。引き続き、自身の価値観・能力・興味関心の幅を広げ、「納得」できる進路を選べるよう支援します。

時期：令和 5 年 4 月～令和 6 年 1 月

対象：横浜市立横浜総合高等学校（定時制）、神奈川県立横須賀南高等学校

人員：事務局・正会員・賛助会員・ボランティアサポーター・地域企業及び団体

費用：1,194,886 円

②情報発信・メディア制作事業・・・メディア事業

ア）キャリア教育支援誌『みらい百花』の制作・発行

内容：2023 年8月31日に NO.04 を発行し、横浜市を中心に 244 校、44,216 部をお届けいたしました。正会員・ボランティアサポーターで構成する「みらい百花編集室」を設置し、42の賛助会員企業・地域企業・学校から 49名の働く大人たちの人生ドラマを取材させていただきました。『みらい teacher』の事前学習で活用いただいた他、本誌掲載者を指名する形で職業講話を開催したいと学校からのお問い合わせもあり、メディア事業と体験事業の連動性が高まりつつあります。

時期：令和 5 年4月～令和 5 年9月

対象：横浜市・川崎市・横須賀市・相模原市・町田市・藤沢市の中学校・高等学校（公立・私立）

人員：事務局・正会員・賛助会員・ボランティアサポーター・地域企業・学校

費用：7,097,917 円

イ）キャリア教育支援動画『わたしごと』の制作・発信

内容：今期は新規動画を1本追加し、計 6 人の大人の職業観・勤労観を掲載させていただきました。「みらい teacher」を実施した学校からも「事前学習でみらい百花とわたしごとを活用させていただきました」というお声もいただき、こちらもメディア事業と体験事業の連動性が高まりつつあります。

時期：令和 5 年4月～令和 6 年3月

対象：アスリード WEB サイトにて公開、総再生回数 1,241 回

人員：事務局・賛助会員・ボランティアサポーター・地域企業

費用：392,507 円

③交流・連携推進事業

ア）ものづくりを学ぶ学生向けの進路支援プログラム『Think キャリア！』

内容：昨年に引き続き公益財団法人神奈川産業振興センター様との連携事業として、2024 年 2 月 7 日～9 日に開催されたテクニカルショウヨコハマ2024 にて、学生（神奈川県立産業技術短期大学校 1 年生 85 名）むけプログラムを実施しました。出展企業 2 社による特別講義を聴いたのち、学生はワークシートをもって展示会場へ行き企業へインタビュー。その後 16 名のキャリアコンサルタントやボランティアサポーターにご協力いただき、学生 3～4 名＋社会人でのグループワークを行いました。昨年の「やや満足」「満足」の回答割合が平均すると 7 割だったのに対し、今回は 9 割を超え高い満足度となりました。

時期：令和 6 年1月～令和 6 年3月　プログラム開催：2月 7 日

対象：神奈川県立産業技術短期大学校　1年生

人員：事務局・正会員・賛助会員・ボランティアサポーター・地域団体

費用：819,828 円

イ）地域のなかの若者に向けた連携プログラム『しごと体験カフェ』

内容：これまで「学校にいる生徒」に向けた支援を行ってまいりましたが、新たに不登校や経済的な課題を抱える「地域の若者たち」にも支援を届けるべく、小学生から高校生を対象に学習支援・居場所支援を行うボランティア団体「あすのち」さまと連携・協働し、仕事の楽しさにふれることのできる体験＋社会人とランチを通じて交流できる『しごと体験カフェ』を開催しました。「あすのち」に通う 10 名の生徒の他、11 名のあすのちスタッフ（高校生・大学生等、若い世代が中心に活動）も参加し、建築現場で行う“墨出し”や、アイマスクをした人を安全に誘導する“ガイドヘルプ”を体験。参加者からは「社会人の方々が、楽しそうにご自身の仕事の話をされていたのがとても素敵だと思い、仕事は大変な部分だけでなく楽しい事ややりがいもあるのだなと感じました。」という感想をいただき、改めてアウトリーチ型支援の重要性を感じました。

時期：令和5年12月～令和 6 年3月

対象：ボランティア団体「あすのち」生徒 10 名＋あすのちスタッフ 11 名

人員：事務局・正会員・賛助会員・地域団体

費用：404,406 円

ウ） 大人のためのキャリア共育講座『アスリード cafe』

内容：「ASLEAD VISION BOOK2023-2030」に則り、アスリードを応援して下さる皆様や、キャリア教育に関心のある方々との交流促進を目的に、毎月第3木曜日に「アスリード cafe」を実施しました。1～3 月は、キャリア教育支援に深く関わってきた方や事務局メンバーを中心に話題提供者となり、参加者が自身のキャリアを振り返ったり、キャリア教育に関わるなかでの心構えなど相互に共有しました。プログラムを展開していくパートナーとして、それぞれが深く繋がりよりよい関係性を創っていくことの大切さを改めて実感しています。

時期：令和 6 年 1 月～令和 6 年3月

対象：正会員・賛助会員・ボランティアサポーター・市民

人員：事務局・正会員

費用：345,515 円

④その他目的を達成するために必要となる事業・・・居場所事業

ア）自立支援カフェ『SAKURA✿cafe』

内容：前身団体の活動期間も含め 6 年間続けてきた SAKURA✿Café ですが、今期で最後の活動となりました。今期は実施回数 20 回、利用生徒数のべ 559 名に対し、食料提供 3,728 食（※衛星用品等も含む）の支援をすることができました。Cafe 内での飲食を再開しつつニーズの高かったフードパントリーを継続し活動を行ってまいりました。「お仕事体験 cafe」では、切り絵作家やプロレスラー、殺陣師を招くなど第3の大人との出逢いもありました。最終日は卒業生の発案で「フランクフルト祭り」を開催、在校生や先生だけでなく、卒業生やボランティアサポーター、支援団体も駆けつけて下さり盛大な最終回となりました。

時期：令和 5 年4月～令和 6 年 3 月

対象：川崎市立高津高等学校（定時制）

人員：事務局・正会員・賛助会員・ボランティアサポーター・卒業生

費用：1,699,401 円

イ）地域の若者たちへの居場所支援事業『アスリード SAKURA スクール』

内容：校内居場所カフェ「SAKRA✿Cafe」を令和 5 年度をもって終了し、令和 6 年度からは横浜市金沢区にてフリースクールを開校し、小学校 4 年から中学 3 年までの不登校児童を対象にした居場所支援事業を展開していきます。今年度はその準備として、開校場所の検討や協力者の募集、地域住民や教育委員会への挨拶周り、他フリースクールとの連携など支援体制の構築を行いました。

時期：令和 5 年 12 月～令和 6 年 3 月

対象：開校準備のためなし

人員：事務局・正会員・賛助会員・ボランティアサポーター・行政・地域団体・学生団体等

費用：957,068 円

活動計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

法人の名称　特定非営利活動法人 アスリード

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	774,000		
賛助会員受取会費	9,276,000	10,050,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	2,002,722	2,002,722	
資産受贈益	467,731	467,731	
3. 受取助成金等			
受取助成金	1,354,874	1,354,874	
4. 事業収益			
教育プログラムの開発・事業	5,770,666	5,770,666	
5. その他収益			
受取利息	43		
雑収益	0	43	
経常収益計			19,646,036
Ⅱ 経常費用			
1. 事業費			
（1） 人件費			
給料手当	9,675,232		
賞与	180,000		
法定福利費	1,217,760		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	11,072,992		
（2） その他経費			
業務委託費	4,651,650		
旅費交通費	497,567		
通信費	505,564		
交際費	928,902		
会議費	358,274		
賃借料	302,058		
地代家賃	31,680		
保険料	67,800		
修繕費	0		
燃料費	274,175		
消耗品費	798,884		
租税公課	16,432		
運賃	90		
事務用品費	157,772		
広告宣伝費	36,672		
支払手数料	424,836		
諸会費	70,800		
新聞図書費	11,160		
雑費	0		
貸倒損失	48,000		
その他経費計	9,182,316		
事業費計		20,255,308	
2. 管理費			
（1） 人件費			
給料手当	1,075,026		
賞与	20,000		
法定福利費	135,307		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	1,230,333		
（2） その他経費			
旅費交通費	55,285		
通信費	56,174		
会議費	39,808		
賃借料	33,562		
地代家賃	3,520		
消耗品費	88,765		
租税公課	1,826		
運賃	10		
事務用品費	17,530		
支払手数料	47,204		
その他経費計	343,684		
管理費計		1,574,017	
経常費用計			21,829,325
当期経常増減額			-2,183,289
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			-2,183,289
法人税、住民税及び事業税			74,500
当期正味財産増減額			-2,257,789
前期繰越正味財産額			4,148,910
次期繰越正味財産額			1,891,121

貸　借　対　照　表

（特定非営利活動に係る事業会計）

令和　6年　3月　31日現在

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 アスリード

科　目	金　額		
Ⅰ　資産の部			
1　流動資産			
現金預金	2,507,625		
未収入金	414,000		
流動資産合計		2,921,625	
2　固定資産			
差入保証金	10,000		
固定資産合計		10,000	
資産合計			2,931,625
Ⅱ　負債の部			
1　流動負債			
未払費用	901,635		
未払金法人税等	74,500		
前受金	0		
預り金	64,369		
流動負債合計		1,040,504	
2　固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,040,504
Ⅲ　正味財産の部			
前期繰越正味財産		4,148,910	
（当期正味財産増加額（減少額））		-2,257,789	
正味財産合計			1,891,121
負債及び正味財産合計			2,931,625

財　　産　　目　　録

（特定非営利活動に係る事業会計）

令和 6年 3月 31日現在

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 アスリード

科　　目	金　　額		
Ⅰ 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金手許有高	0		
普通預金 横浜銀行本店営業部	2,507,624		
普通預金 三井住友銀行横浜支店	1		
未収金			
受取会費未収金	414,000		
未収入金	0		
流動資産合計		2,921,625	
2 固定資産			
差入保証金	10,000		
固定資産合計		10,000	
資産合計			2,931,625
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	901,635		
未払法人税等	74,500		
前受金	0		
預り金	64,369		
流動負債合計		1,040,504	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,040,504
正味財産			1,891,121